

# 発達する低気圧に伴う暴風雪による被害 及び消防機関等の対応状況（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年11月20日（水）17時00分  
消 防 庁 応 急 対 策 室  
※下線部は前回からの変更箇所

## 1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 11月14日以降、前線を伴った低気圧が日本海北部から間宮海峡を急速に発達しながら北上し、北日本では冬型の気圧配置が強まった。
- ・ 北海道地方では日本海側を中心に風速15メートル以上の強い風が吹き、16日にかけて暴風雪となった。
- ・ 低気圧は、18日から19日にかけて沿海州を発達しながら北上し、20日にかけて再び冬型の気圧配置が強まり、北海道地方では、19日から20日にかけて雪を伴った非常に強い風が吹いた所があった。

## 2 被害の状況

- (1) 人的被害  
被害情報なし
- (2) 住家被害  
【秋田県】 一部破損 2棟（男鹿市、潟上市）

## 3 消防庁の対応

- 11月13日 11時00分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席  
11時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）  
→11月20日 17時00分 廃止  
13時28分 都道府県、指定都市に対し「発達する低気圧及び冬型の気圧配置についての警戒情報」を发出

問い合わせ先 消防庁応急対策室 高橋・濱田・高木・中尾 TEL 03-5253-7527 FAX 03-5253-7537
---